

## 比叡山延暦寺・びわ湖の景勝地 浮御堂

定員：40名



1994年にユネスコ世界文化遺産に登録された延暦寺。西には京都市、東には琵琶湖を一望する比叡山山頂にあります。最澄によって天台宗が開かれた場所として有名で、「日本仏教の母山」とも呼ばれています。現在、根本中堂は改修中ですが、一部改修現場を間近で見ることが可能です。比叡山の後は、日本一の湖である琵琶湖の代表的な景勝地、浮御堂に立ち寄ります。

根本中堂

### 行程

※行程は予告なしに変更することがあります

- 09:00 (集合) 京都駅      =====貸切バス=====
- 10:10-12:10 比叡山延暦寺 東塔エリア 拝観      .....徒歩.....
- 12:15-13:25 精進料理の昼食 (延暦寺会館)      =====貸切バス=====
- 14:25-15:30 浮御堂 拝観      =====貸切バス=====
- 16:30 (解散) 京都駅

**比叡山 東塔**：東塔は延暦寺発祥の地であり、延暦寺の総本堂である根本中堂を中心とする区域です。伝教大師最澄が延暦寺を開いた場所であり、総本堂根本中堂をはじめ各宗各派の宗祖を祀っている大講堂、先祖回向のお堂である阿弥陀堂など重要な建物が集まっています。

**根本中堂**：国宝。西塔、横川にもある仏堂の中で最大の仏堂であり、延暦寺の総本堂となります。ご本尊は薬師如来です。何回も災害に遭いましたが、復興の度に規模も大きくなりました。現在の姿は1642年に竣工したものです。ご本尊の前には、千二百年間灯り続けている「不滅の法灯」も安置されています。(根本中堂ならびに廻廊は改修中ですが、改修の様子も間近でご覧いただけます。)

**浮御堂 (満月寺)**：浮御堂は、昔の近江国 (現 滋賀県) の中でも優れた風景を評価した近江八景の一つとして有名です。琵琶湖に浮かぶ浮御堂には1000体の阿弥陀仏が安置されています。浮御堂からの絶景は古くから俳人にも愛され、境内には5つの句碑があります。



根本中堂中庭 修学ステージ



浮御堂



精進料理

イメージ